令和6年度

学校説明会



学校説明会は、コロナ禍の前までは4月の授業参観後、PTA総会の前に体育館で開催しておりました。

コロナウイルスが感染症 5 類となり状況は落ち着きましたが、共働きの世帯が増え、多くの会員参加が見込めないことや会場準備の労力を鑑み 今後の学校説明会は、紙面報告とさせていただきます。

令和6年4月30日

横浜市立城郷小学校

令和6年度 学校経営方針

589名の児童と42名の教職員が、健康で元気な生活が送れることを一番に願っております。学校は、次に掲げる学校教育目標のもと、様々な場面で子どもたちの健全育成を図ってまいります。

学校教育目標

「ともに学び よりよい生き方を 見つけだす しろさとっ子」

- 【知】自ら課題を発見し、思いや考えを深め、**学び合う**姿勢を育てます。
- 【徳】できる喜びを感じ、自分らしく、思いやりをもって伝え合う心を育てます。
- 【体】自分の生活に関心をもち、健康な体と根気強く取り組む力を育てます。
- 【公】社会や地域とのつながりを大切にする心を養います。
- 【開】多様性を尊重し、夢や希望をもって挑戦する心を育てます。

<各学年の学年テーマ>

5・6組 :「Grow up~おおきくなあれ」

友達とのかかわりを通して成長していってほしい。

1年生 : ※5月中旬に決定

2年生 : 「<u>ひまわり</u>」

ひかりかがやき **ま**わりに親切 **わ**らって楽しむ **り**っぱな2年生

3年生:「ゴーゴースマイリー」

~一人一人のよさを生かそう~

4年生 : ※5月中旬に決定

5年生 :「Mountain Sunrise」

~最高学年になるまでの険しい山道を仲間と共に登っていき、山頂で見える

最高の景色を目指していく~

6年生 : ※5月中旬に決定

令和6年度 主な行事予定

4月 7日(日)	入学式
10日(水)	クラス写真撮影
11日(金)	1年学校生活説明会
18日(木)	6年全国学力•学習状況調査
17日 (水) ~19日 (金)	地域訪問
25日(木)・26日(金)	横浜市学力•学習状況調査
5月 7日(火)~10日(金)	子ども面談
16日(木)・17日(金)	6年日光修学旅行
20日(月)~27日(月)	個人面談 ※22日(水)を除く
6月 3日(月)・ 4日(火)	5年上郷宿泊体験学習
22日(土)	創立124年記念日 {20日(水)記念式}
22日(土)	土曜参観・引き取り訓練→ 24日(月)振替休日
7月 8日(月)~12日(金)	個人面談(希望制) ※10日(水)を除く
19日(金)	夏季休業前登校最終日 {17日(水)給食最終日}
8月27日 (火)	夏季休業明け登校開始日
30日(金)	夏季休業明け給食開始日
9月 2日(月)	総合防災訓練
3日(火)~ 6日(金)	子ども面談
10月11日(金)	前期終業式
15日(火)	後期始業式
19日(土)	運動会(予備日20日)→21日(月)振替休日
11月 3日(日)	しろさとフェスティバル
12月 7日(土)	音楽会 → 9日(月)振替休日
13日(金)~20日(金)	個人面談 ※18日(水)を除く
25日 (水)	冬季休業前登校最終日 {24日(火)給食最終日}
1月 7日(火)	冬季休業明け登校開始日
9日 (木)	冬季休業明け給食開始日
2月 6日(木)	授業参観・懇談会(1~5年・個別支援級)
20日(木)	6年卒業を祝う会・懇談会
3月17日 (月)	令和6年度給食最終日
19日(水)	第124回卒業証書授与式
25日 (火)	令和6年度修了式・離任式

令和6年度の主な方針(青字が新規)

- 1 学習指導要領・学校教育目標に基づく学校運営【社会に開かれた教育課程】
- 2 子どもたちの自尊感情を高める工夫【係・委員会活動と学校行事、図画工作科の授業研究】
- 3 子どもたちをチームで見守る工夫 【全学年での教科分担制導入、チームマネジャー導入】
- 4 学校と家庭及び地域との連携を再構築

【学校運営協議会と地域学校協働本部の活用、地域行事への教職員参加、学校 HP の活用】

く具体>

(1)教育課程

- ア 午前5時間制の有効活用 【放課後のゆとりと学力向上を子どもたちのために】 新規:見通しをもった学習計画(3年生以上の週時間割の共有)
- イ 地域のヒト・モノ・コトを取り入れた学習の充実 【マリノスとのキャリア教育、オリパラ教育推進校、慶応ラグビー部との連携】 継続(2年目): 小机城址の教育普及事業 → 3年生と6年生で出前授業&現地探検 新規: 城郷おやじの会発足
- ウ 学習活動の重点化【図画工作科を重点化した授業研究:11月13日に区内一斉公開】
- エ ICT 活用の推進 【GIGA スクール構想:ロイロノートの活用の拡大、デジタル教科書】
- オ 城郷中ブロックで育てる資質・能力の確認 【幹事校】

(2) 自尊感情

- ア 挨拶運動の継続、なかよし活動(ペア学年)の推進、相手を思いやる言動の育成
- イ Y-P アセスメントや生活アンケート、子ども面談による児童支援の早期発見・早期対応
- ウ 委員会活動を学校行事に連動させ、ペア活動を価値付けする取組(教室配置の変更)

(3)チーム学年経営

- ア 全学年での教科一部分担制
- イ 高学年にチームマネジャー(担任をもたず、学年の授業や行事をマネジメントする)
- ウ 児童支援専任と児童指導部を中心とした児童の見守り・指導体制 新規:児童支援専任2人体制

(4) 学校・家庭・地域との連携

- ア 学校運営協議会の機能を活かす取組
- イ 地域学校協働本部の活用(学校・地域コーディネーターの人材発掘含め)
- ウ しろさとフェスティバルの持続可能な形式(しろフェス実行委員会の設置)
- エ 学校 HP を活用した情報発信、すぐ~るを活用した調査・同意書などの回収
- オ 地域ケアプラザや地区センターを活用した授業の推進

補足

- ・学校の電話は<u>17時30分</u>をもって留守対応。 ※行事がある土曜日は16時30分
- ・学校だよりは毎月25日前後に配信し、「学年の様子」は学校 HP にカラー掲載。